

物流 Weekly



発行人 山田 修
編集人 高田 直樹

http://www.weekly-net.co.jp

毎週月曜日発行

購読料3か月10,500円 振替口座 00950-4-106153

昭和62年11月14日第三種郵便物認可

©物流産業新聞社 2008

物流産業新聞社 大阪本社 I S O 9001:2000認証取得

審査登録機関:LRQA

東京本社 東京都新宿区角町7(ロクサンビル4F) ☎03(3226)9371(R)
中部本社 名古屋市熱田区尾頭町2-2 ☎052(681)2230(R)
大阪本社 大阪市東住吉区山坂4-15-14 ☎06(6608)0501(R)

全国10拠点をネットワーク

物流投資に3600億円

ラサールインベストメント

「ラサールインベストメント マネージメント」は20日、物流不動産投資および同社の現状と今後の展望などに関する記者説明会を開催。中嶋康雄CEO兼執行役員と吉



川陽介執行役員、投資戦略・リサーチ部門のオリヴィエ・メーシュディレクターなどが出席し、「今後三年間の物流投資戦略は、二十案件・約三千六百億円を見込んでいる」と発表した。
中嶋CEOは、「物流不動産市場は、現在は過剰供給になっているものの、長期的に見れば成長過渡期にある」とし、「物流業界を取り巻く環境、特に中小企業の財務状況は厳しく、財務体質の改善余地がある。効率的な物流施設は大きなビジネスチャンスにつながる」と話した。
オリヴィエディレクターは「例えば、湾岸エリアには延べ床面積三千坪以上、築三十年以上の大規模で古い施設が集中しているが、大規模・超大規模施設が不足している」と状況を説明。「テナントニーズは、運送と保管機能の高い効率的な施設に集まっている。当社は、これまでに物流のトータルコストを五〜二〇%低減させた実績がある」とPRした。

(松宮志のぶ)